

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第104回）に係る面談

2. 日時：令和4年12月8日（木）13:30～15:10

3. 場所：原子力規制庁18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房

森下審議官

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、石井係長、高橋係員

正岡企画調査官、大辻総括補佐（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所（テレビ会議システムによる出席）

小林所長、廣岡副所長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 4名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 10名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

● 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、次回（第104回）特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題に関し、資料に基づき以下の説明を受け、内容についての確認を行った。

➤ 東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップの進捗状況

● 原子力規制庁は上記の内容を確認するとともに、以下のとおりにコメントを行った。

【東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップの進捗状況】

➤ 各目標に対する進捗状況について精査・検討の上で資料を作成し、検討会の場で説明できるように準備すること。

● 東京電力から、コメントについて検討の上、適切に対応する旨回答があった。

6. 資料

➤ 2号機燃料デブリ試験的取り出し他に関する補足説明資料